

平成31年3月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

平成31年3月分について、輸出は「自動車の部分品」、「半導体等電子部品」などが減少したものの、「電気計測機器」、「航空機類」、「電池」などが増加したことから対前年同月比0.2%の増加となった。また、輸入は「電気計測機器」、「通信機」などが減少したものの、「医薬品」、「航空機類」、「有機化合物」などが増加したことから、同15.8%の増加となった。

その結果、差引額は102億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	916億円	+0.2%	1,018億円	+15.8%	▲102億円	—
	2ヵ月ぶりの増加		2ヵ月連続の増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 電気計測機器	87億円	+12.8%	輸入	増加品目	(1) 医薬品	188億円	+79.9%
		(2) 航空機類	18億円	+41.2%			(2) 航空機類	66億円	+78.9%
		(3) 電池	5億円	+367.6%			(3) 有機化合物	56億円	+62.5%
	減少品目	(1) 自動車の部分品	44億円	▲48.7%		減少品目	(1) 電気計測機器	26億円	▲41.4%
		(2) 半導体等電子部品	52億円	▲15.4%			(2) 通信機	18億円	▲26.6%
		(3) 電気回路等の機器	48億円	▲13.8%			(3) 自動車の部分品	16億円	▲24.7%
主要地域増減	アジアが増加、EU、アメリカは減少				主要地域増減	EU、アメリカ、アジアが増加			

(参考) ドルレート・・・111.16円（前年 106.56円）4.3%の円安ドル高

(注) 月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。